

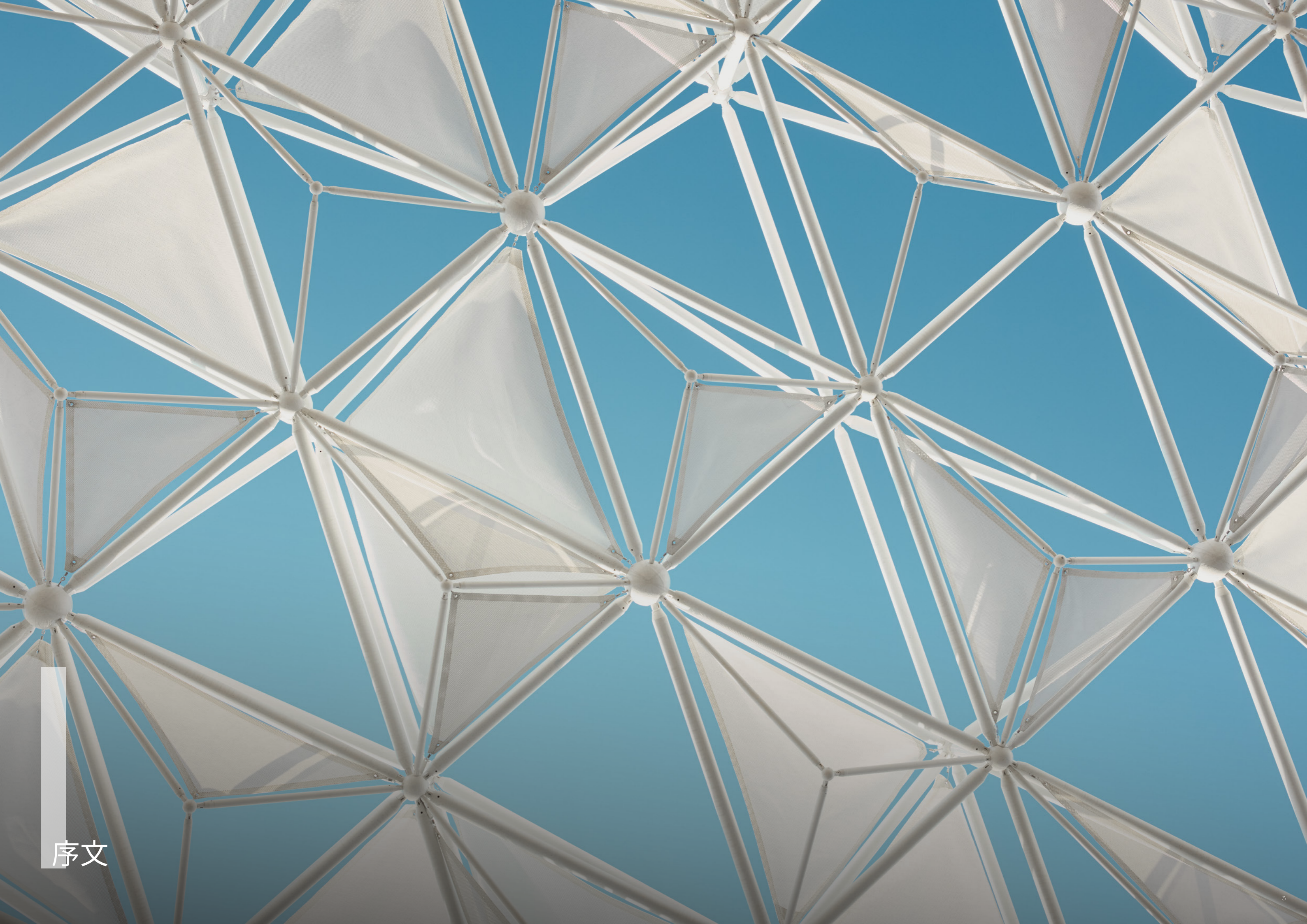
ともしに

WOMEN'S
PAVILION

EXPO 2025 OSAKA
IN COLLABORATION WITH *Cartier*

目次

I. 序文 シрил・ヴィニユロンと宮地純	4
II. ウーマンズ パビリオンのマニフェスト	7
III. ウーマンエンパワーメントに向けた、 カルティエのコミットメントとパートナーシップ	10
IV. ウーマンズ パビリオンの来場者がたどる体験	13
1. 建築	14
2. エキシビション	15
3. 興味深い事実と重要な数字	29
V. 「WA」プログラム	30
カルティエ、2025年大阪・関西万博について	32
ウーマンズ パビリオンへのアクセス	34
クレジット	35



序文



序文

カルティエ カルチャー&フィランソロピー会長
シリル・ヴィニユロン

カルティエは、ウーマン エンパワーメントに揺るぎない取り組みを続けており、このたび、2025年大阪・関西万博でウーマンズ パビリオンを出展することを大変うれしく思います。

2020年ドバイ万博に初出展し、成功を収めたウーマンズ パビリオンは、2025年大阪・関西万博で、引き続きウーマン エンパワーメントに対するメゾンのたゆまぬコミットメントを世界を舞台に展開します。

今回の新しいパビリオンは、私的で深く人に根ざしたキュレーションを通じて、世界中から来場される皆さまを再び引き込むことでしょうか。女性にフォーカスしたこのパビリオンは、女性一人ひとりの個人的なストーリーで心を打ち、共感を誘い、そのひとつひとつを独特でありながら普遍的な物語へと昇華させます。

UN Women（国連女性機関）の調査によると、新型コロナウイルス終焉後、とりわけ立場の極めて弱い女性や子供たちの間でジェンダーギャップが拡大し、速やかな対策と団結した取り組みが求められています。

「女性が輝けば、人類・社会全体が輝く」という揺るぎない理念のもと、カルティエは、あらゆるフィールド全体に女性が平等に参加することが、より公正でより豊かな世界の構築に欠かせないという信念を抱いています。そして、真の影響をもたらすには、官民の隔てなく共同で取り組むこと以外にないと信じています。ウーマン エンパワーメントは、現代と未来、両方に対する投資なのです。

著名な建築家である永山祐子を手掛けたパビリオンの建築は、大いなる地球を称えたもので、自然のサイクルと再びつながり、私たち自身を生まれ変わらせ、次世代のためにもっと住みやすい世界を残す緊急的な必要性を強調します。

イギリス人アーティスト、エズ・デヴリンがキュレーションを手掛け、フランス人映画監督、メラニー・ロランによるインスタレーションを展示するウーマンズ パビリオンは、あらゆる世代の来場者一人ひとりに感知とリフレクション（振り返り）を促し、変化の担い手となるよう促します。そして、世界中から訪れる人に、あらゆる場所で、あらゆる多様性をもつ女性たちを称えます。

序文

カルティエ ジャパン プレジデント&CEO
宮地純

このたび、2025年大阪・関西万博でウーマンズ パビリオン in collaboration with Cartierを再び出展することができ、大変光栄に思います。ウーマンズ パビリオンは、2020年ドバイ万博から受け継ぐレガシーをベースに「女性が輝けば、人類・社会全体が輝く～ともに生き、ともに輝く未来へ～」をコンセプトに掲げ、性別、年齢、国籍に関係なく、すべての人にとってより良い未来をともに発展させ、つくることを目指します。

ウーマンズ パビリオンは、内閣府、経済産業省、2025年日本国際博覧会協会とのパートナーシップを締結しています。また、ウーマンズ パビリオンは、UN Womenからの支援のもと、SDGs目標5「ジェンダー平等」が、他の16の持続可能な開発目標の成功にいかに関与するのか、その重要性についても示します。複数の機関や団体との重要なパートナーシップを通じて、ウーマンズ パビリオンは、有意義な変革を促すために官民で協力する一例となります。ともに取り組むことで、進歩は実現するのです。

ウーマンズ パビリオンを通して語られる個別の物語は、変革とは壮大でなくてもよいこと、そして、日々の小さな行動がジェンダーや世代間の平等を実現するための意味のある一歩になり得ることを証明します。このことがパビリオンを訪れる一人ひとりの心に響くことを願っています。共通の目標に向かって一緒に取り組み、次世代のために平等の実現に向かうスピードを上げていきましょう。





“

大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」の実現には、女性の体験や視点を通じた平等で持続可能な取り組みが欠かせません。万博という世界が半年間一堂に会する場において、カルティエの協力のもと、世界の女性たちの活躍に焦点を当てたウーマンズ パビリオンが多くの人々に対話とインスピレーションの機会を提供し、女性のエンパワーメントとジェンダー平等の意識を変えるメッセージを発信することに大いに期待しています。

2025年日本国際博覧会協会事務総長
石毛 博行



ともし

**WOMEN'S
PAVILION**

EXPO 2025 OSAKA
IN COLLABORATION WITH *Cartier*



ウーマンズパビリオンのマニフェスト

ウーマンズ パビリオンは、2025年4月13日から10月13日まで、2025年大阪・関西万博に出展いたします。

ウーマンズ パビリオンは「明るい未来」を信じています。それは、人々が調和のなかで共存する世界であり、一人ひとりが人類の集合体の一員として未来の形成に貢献する世界です。あらゆる性別の人々が平等に共存し、互いに尊重し合い、誰もが自分の可能性を最大限に発揮できる世界です。

2020年ドバイ万博から2025年大阪・関西万博へと続く、ウーマンズ パビリオンのミッションは、将来の世代へと受け継がれるレガシーを創造するとともに、世界中のコミュニティからインスピレーションを得ることで人類の叡智を紐解くことにあります。



WOMEN'S
PAVILION
EXPO 2025 OSAKA
IN COLLABORATION WITH THE UNITED NATIONS



“

2025年大阪・関西万博は、持続可能な社会の実現に向けて、男女共同参画・女性活躍の重要性を、日本を拠点として国際社会と共有する重要な機会となると考えています。ウーマンズパビリオンに御来場された世界中の皆様が、パビリオンでの体験を、女性を取り巻く環境をより良くしていくために何を実践するかについてお考えいただく機会としていただくことを期待しています。

女性活躍・男女共同参画担当大臣
三原 じゅん子



ウーマンエンパワーメントに向けた、
カルティエのコミットメントとパートナーシップ

カルティエにとって、女性は尽きることのないインスピレーションの源であり、メゾンのクリエイティビティと価値観の礎であり続けています。「女性が輝けば、人類・社会全体が輝く」という信条のもと、カルティエは、インパクト溢れるグローバルなイニシアチブを通じて、女性のエンパワーメントを実現するために長く取り組んできました。カルティエウーマンズイニシアチブから、カルティエフィランソロピーまで、メゾンは、女性のチェンジメイカーたちが持続的な影響をつくり出す力をつけるためのサポートをしています。

カルティエは、ウーマンエンパワーメントを支持し、そこに注力する責任を認識したうえで、メゾンの組織にこのコミットメントを取り入れ、インクルーシブな職場を奨励し、前へと進めています。

この取り組みには、特にジェンダー平等、教育、持続可能な開発を進めるうえで、[国連が提唱する持続可能な開発目標 \(SDGs\)](#) を支持するメゾンの姿勢が表れています。カルティエは、UN Womenとパートナーシップを締結。現状に挑み、持続的な変化を生み出すために考えられた一連の画期的なイニシアチブを通じて、女性の声を広く届け、変革的な進歩を促します。

2019年にカルティエは、企業が職場、市場、地域社会におけるジェンダー平等を推進するためのガイドラインである「[女性のエンパワーメント原則](#)」に署名しました。

2年後、メゾンは、UN Womenが主導する、広告主、業界リーダー、クリエイターを集めて広告における有害なステレオタイプを排除し、世界中でより包括的な女性の表現を促進する取り組みである「[アンステレオタイプアライアンス](#)」に加盟しました。



ウーマンズパビリオンは、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) の変革する力を体現し、ジェンダーの平等と持続可能な開発に関する喫緊の課題や機会を通じて、インスピレーション溢れる体験を来場者に届けます。

その核となるのが、SDGs目標5である「ジェンダー平等」に対するコミットメントです。女性や少女が社会全体に関わることを妨げる構造的な障壁に光を当て、それを撤廃するために今すぐ取れる行動を提示します。

このミッションは、ウーマンエンパワーメントに投資し、ビジネスの実践や社会に持続的な変化を構築するためのUN Womenとの長期のコラボレーションによって強化されてきました。

この揺るぎないパートナーシップは、2025年大阪・関西万博でも続き、ウーマンズパビリオンのさまざまな側面で、より広範な持続可能な開発のための2030アジェンダ達成のためにはジェンダーの平等が欠かせないというメッセージを広く届けます。

北京宣言および行動綱領の採択から30周年を記念して、ウーマンズパビリオンは、集团的行動の緊急性を強調し、来場者に対して、ジェンダー平等の実現が持続可能な開発目標の達成につながることを伝え、気候変動対策、社会的公正、女性や少女の地位向上の相互関連性について考えるよう促します。





“

2025年大阪・関西万博はSDGsの達成に貢献する万博となることを目指しており、その中でも女性活躍や多様性の実現は重要なテーマです。

本パビリオンのコンセプトにもあるように、女性を含むすべての人類が真に平等に生き、それぞれの能力を発揮できる世界をつくるきっかけを生み出す場になることを大いに期待しています。

国際博覧会担当大臣
伊東 良孝



IV
ウーマンズパビリオンの
来場者がたどる体験



1. 建築

ウーマンズ パビリオンに足を踏み入れると、そこには誰かの人生の物語や世界が抱える課題、そして私たちがともに願う未来への希望が広がっています。

この体験の入口となるのが、組子から着想を得たファサード。持続性と継続性を力強く象徴するこのファサードは、日本を代表する建築家、永山祐子を手掛けました。

2020年ドバイ万博日本館のファサードとして初めて披露された組子ファサードは、ドバイと大阪・関西、2つの万博をつなぎ、未来へとつながるレガシーを創出するというウーマンズ パビリオンの理念を象徴しています。

繊細で精巧な組子ファサードをくぐった先には、生命力に満ち、絶えず変化する物語のような展示が広がり、来館者を迎え入れます。



2. エキシビション

世界的アーティストで、ウーマンズ パビリオンのグローバル アーティスティック リード、エズ・デヴリンがキュレーションを手掛けるエキシビションは、3つの大陸の3人の女性の目を通して人生を見つめることへと来場者をいざないます。

来場者は、ウーマンズ パビリオンのエントランス ガーデンに足を踏み入れた後、「Your Name」で自身の声や名前をパビリオンに提供します。このシンプルな行為は、ウーマンズ パビリオンを象徴する、つながりの精神と共有の目的を表しています。



「THREE WOMEN」

エズ・デヴリンと映画監督、河瀬直美が制作したショートムービー「Three Women」には、スーダン出身のアメリカ人で、詩人、活動家、科学者のエムティハル・マフムード、日本の著名な小説家である吉本ばなな、そして、メキシコの気候活動家、シエ・バスティダの3人の主人公が登場します。

映画は最後に分岐し、3つのオーバルの開口部を形成。来場者は一人ひとり、それぞれの名前が入るべき空間へと呼ばれます。

見てください。
cold or got an insect bite.



「THREE PATHWAYS」

来場者は「Three Pathways」で、3つのルートのうち1つに進みます。ヘッドフォンを装着し、1人の主人公の声に耳を傾けながら、ビジュアルと言葉で彩られたその人自身を形成してきたかけがえのない瞬間をたどりながら、立ち止まったり、示唆に富んだエピソードに耳を傾けたり、それぞれの目で見ながら進みます。

吉本ばなの 道をたどって

吉本ばなな

日本を代表する小説家、吉本ばななは、鏡張りの空間へと来場者をいざないます。男性主導の環境で成功を手にする上での彼女のレジリエンスを映し出したこの空間では、メガネや個人写真といったプライベートのオブジェが、彼女が紡ぐ忍耐強さと癒しの物語への窓を開きます。

1. ご自身について一文で教えてください。

書くことだけに導かれた人生です。

2. ウーマンズ パビリオンを通じて伝えたいメッセージは何ですか？

性別の存在は尊重しますが、性別によって何らかの自由が脅かされることのない社会を望みます。

3. ウーマンズ パビリオンの来場者に希望のメッセージをお願いします。

時代は悪くなる一方に見えますが、小さな希望の芽はあちこちに生まれています。そこに焦点を当てていきましょう。

“
時代は悪くなる
一方に見えますが、
小さな希望の芽は
あちこちに
生まれています。
そこに焦点を
当てていきましょう。”

エムティハル・マフムードの 道をたどって

エムティハル・ マフムード

スーダン出身のアメリカ人の詩人で、活動家、科学者としても活躍するエムティハル・マフムードは、来場者を、スーダンを象徴する色で彩られた鮮やかな旅へと招き入れ、紛争地帯と難民支援において教育のもつ変革する力で立ち向かいます。2020年ドバイ万博の際に、ウーマンズ パビリオンのオープニングセレモニーとクロージングセレモニーの両方で講演をした彼女は、自身のストーリーを語ることで、世界を舞台にリフレクション（振り返り）とレジリエンス、行動を促し続けます。彼女の声が、詩と相まって、誰もが持っている人間性を深く思い起こさせます。

1. ご自身について一文で教えてください。

詩人でもあり、活動家でもあり、科学者でもある私にとって、言葉と行動には、希望のインスピレーションを与え、平和を促し、世界に変化を起こすための力があるものです。

2. ウーマンズ パビリオンを通じて表現したいものは何ですか？

ウーマンズ パビリオンは、レジリエンスと、人間性の揺るぎない精神の証です。私が伝えたいメッセージはごくシンプルです。あなたのもつ声の強さと、それがもたらしうる光の強さを決して忘れないでほしいということ。どんなバックグラウンドでも、どこで旅が始まっているように、あなたのストーリーには力と意味があります。その力と意味を取り入れることで、一人ひとりが強さを育て、変化を促し、目的をもって前へと進むことができます。私は専門的な教育を受けた科学者ですが、詩を選びました。なぜなら、未来を良くするために今すぐ行動を始めてもらうには、思いがけない形でアプローチをするしかないと考えているからです。私たちはともに、思いやりと勇気によって長く持続可能な変化を導く世界を構築できます。

3. ウーマンズ パビリオンの来場者に希望のメッセージをお願いします。

自分の人生だけでなく、人生で会うすべての人の人生において、それぞれが踏み出す一步一步、発する一言一言には、大きな違いを生み出すための力が宿っています。あなたがどこの出身でも、どのような外見でも、何を信じ、何をしようとも、あなたの声には意味があります。大切なのは、あなたです。どんな小さな行動でも、そこから希望や癒しの波及効果が生まれ、ひとりでは成し得なかった結果につながります。私たちはともに、一歩ずつ、一瞬ずつ、世界を形成しています。ウーマンズ パビリオンでは、世界がどのように形成されてきたのかを見ることができます。皆さんが皆さんの世界をどう形成するのか、意識をもち、目的を抱く契機となれば幸いです。

“
あなたのもつ
声の強さと、
それがもたらしうる
光の強さを決して
忘れないでほしい
ということ。”



シエ・バスティダの 道をたどって

シエ・バスティダ

メキシコの若き気候活動家シエ・バスティダは、気候変動対策の緊急性を来場者の眼前に示します。穏やかな神話と、心をえぐる洪水の音のコントラストを通じて、彼女は、環境危機が世界に及ぼす影響を、集団的責任への呼びかけへとつなげます。

1. ご自身について一文で教えてください。

私は活動家として、代弁者として、そして橋渡し役として、環境正義、文化遺産、そして集団の未来が交差する範囲を広げるために取り組んでいます。

2. ウーマンズ パビリオンを通じて表現したいものは何ですか？

気候危機は、単なる環境問題ではなく、人類全体の問題でもあります。私たち全員に影響する問題でありながら、その影響は平等ではありません。この場所が、私たちの繋がりをより深く理解し、地球、そして私たち一人ひとりとの関係を修復していくための決意を育むきっかけとなることを願っています。

3. ウーマンズ パビリオンの来場者に希望のメッセージをお願いします。

今日私たちが下すひとつひとつの決断が、明日の世界を形成します。パビリオンへの来場を契機に、ぜひ地球とあらためてつながってみてください。そして、先人の知恵に敬意を払い、一貫して意図をもって活動するとき、一人ひとりが、意味のある変化をつくり出す力を持っていると再認識するでしょう。

“
今日私たちが下す
ひとつひとつの
決断が、明日の
世界を形成します。”



「間」

どのルートも最後は、日本語で休息や幕間を意味する「間（ま）」へと通じます。

瞑想的な空間で、オーバルに開いた開口部から光が射し込み、その光を受けるオーバルの暗いテーブルの上には、水が広がり、黒い小石が撒かれています。言葉のないその空間は、水と、光と、石とともに、人々が集う場所。「時 (time)」を感じる「間 (moment)」です。



データ提供：UN WOMEN・国連経済社会局「ジェンダー・スナップショット 2024」
DATA FROM THE GENDER SNAPSHOT 2024, UN WOMEN AND DEPARTMENT OF ECONOMIC AND SOCIAL AFFAIRS

By 2050, climate change may push up to 158 million more women and girls into extreme poverty (\$2.15 per day).

気候変動により、2050年までに1億5800万人以上の女性と少女が「極度の貧困」に陥る可能性がある。

「PUZZLE BOX」

「Puzzle Box」は、日本のからくりボックスのようにいくつもの仕掛けによって複雑に設計された空間で、世界のジェンダー平等に関連する現在のデータが複雑に重なり合った状況を視覚的に表現しています。

UN Womenと「ジェンダー・スナップショット 2024」¹が集計したデータを取り上げるこの空間は、成果と課題の両方をまざまざと見せつけます。ここでは、厳しい現実から目を背けることはできません。気候変動により不平等はさらに悪化し、2050年までに1億5800万人以上の女性と少女が、極度の貧困に陥るといふ予測が示されます。

¹ UN-Womenと国連経済社会局。2024年。持続可能な開発目標の進捗状況：『ジェンダー・スナップショット 2024』。
ニューヨーク：UN-Womenと国際連合経済社会局。

4月22日
22ND
APRIL

スーダン
女性器切取も犯罪化

SUDAN
CRIMINALIZES
FEMALE GENITAL
MUTILATION

2020

CONCEPT
CONCEPT
CONCEPT

BASED ON CURRENT
DATA, IT WILL TAKE
14 YEARS
TO CLOSE
THE GLOBAL
GENDER GAP

2159



杜心童
XINTONG DU

VoiceChanger CEO
兼 創業者

「サポーター」タイプ
中国

Founder and CEO of
VoiceChanger

Advocate, China

こうしたインサイトを通じて、ウーマンズパビリオンは、行動の緊急性と、意味のある変化を促す集団の責任を私たちに提示します。

続いて、ジェンダー平等とウーマンエンパワーメントを実現するための道を図に記したデータが来場者に示されます。

この示唆に富んだ探索を通じて、来場者は、単に情報を得るだけでなく、より公平な未来を形成するそれぞれの役割についての省察を促されます。



「YOUR HAND」

旅が最高潮に達する「Your Hand」では、個人のストーリーから、複数の活動家の声へと視点が移り、女性の生活を改善するために日々グローバルに活動している人の声が紹介されます。この最後のスペースでは、世界中の女性の生活と声を向上させるために日々取り組んでいる思想家やクリエイター、作家、リーダーたちの声が来場者に届けられます。

最初の3人の主人公同様、一人ひとりの活動家ごとにオーバルの開口部が設けられ、来場者がその開口部に手を入れると、その上に光のメッセージやフレーズが投影されます。

ポジティブな変化を波及させる 印象的な14名のチェンジメイカーたち

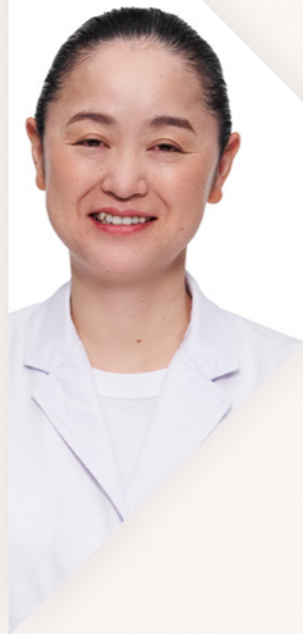
細井愛菜

14歳の日本人社会起業家。
株式会社mocoEarthの
共同創設者。海洋保全や生物
多様性についての意識向上を
目指し、革新的なアップ
サイクリングとコミュニティ
主導のイニシアチブを通じて、
廃棄物を宝物へと転換
しています。



三好史恵

日本の寿司職人である彼女は、
これまで男性主導だった
寿司業界の壁を打破し、自身の
握る寿司で高い評価を得ました。
女性の活躍が少ない分野でも
夢を叶えられるということを
女性たちに示しています。



ラムラ・アリ

ソマリア出身のイギリス人
プロボクサーで、人権活動家、
UNICEF大使。初のソマリア
出身の五輪ボクシング選手として
歴史をつくり、Sisters Clubを創設。
この非営利団体を通じて、彼女は、
世界中の女性や少女たちの
地位向上のために無料の護身術
クラスやボクシングクラスを
提供しています。



杜心童

中国のVoiceChangerの創業者兼
CEO。2歳から16歳までの
子供向けのスピーチセラピーを
手頃な価格で提供し、
これまでに8000人以上の
子供たちが、彼女の革新的な
センターとオンラインプラットフォーム
を通じて、飛躍的な
改善を遂げてきました。同時に、
1300人以上のセラピストに
研修を実施し、中国全土に
広がっています。



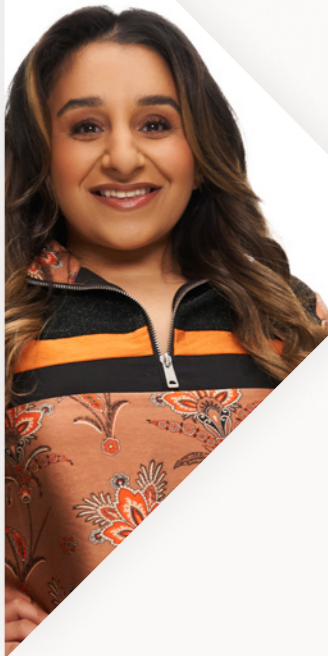
ジェイジェイ・ボラ

コンゴ民主共和国の作家、
詩人、教育者。彼は、
メンタルヘルスや男性らしさ、
強制移住をテーマに活動する
かたわら、国連難民高等弁務官
事務所 (UNHCR) の大使として
難民支援に従事しています。



シャンニ・ダンダ

イギリスの社会起業家で
障がい者支援活動家。
障がいのある人が直面する
障壁を撤廃し、社会のあらゆる
側面でインクルージョン、
アクセシビリティ、平等性を
実現するためのプラット
フォームをつくり活動を
行っています。



マリアム・ トロシアン

安全、擁護、サポートのための
ツールを提供し、ジェンダー
平等に取り組むグローバル
コミュニティを育成することで
女性をエンパワーするデジタル
プラットフォーム「Safe YOU」の
創設者です。



フリエタ・マルティネス

チリの若き活動家で、
共同プラットフォーム
「Tremendas」の創設者。
若い女性が教育、イノベーション、
持続可能な開発の取り組みを通じて
社会的影響力を発揮できるよう
支援しています。



サンディレ・ムテトゥワ

ジンバブエ出身の科学者・
研究者。若い女性を指導し、
女性の代表権拡大を訴え、
世界的な課題に取り組むための
イノベーションを促進する
ことで、STEM 分野の障壁を
打ち破ることに尽力しています。



西村宏堂

日本人の僧侶でLGBTQ活動家。
仏教の精神性と自己表現を結びつけ、
自分らしく生きる勇気を
スピーカー、作家、アーティストと
して人々に伝えています。



サブリナ・ハビブ

カナダの社会起業家で、
Kidogoの共同創業者兼CEO。
高品質の早期教育を低所得の
コミュニティに提供し、女性に
力を与え、幼い子供の生活を
変える、ケニアの先駆的な
児童ケアネットワークを
運営しています。



アナステイシア・ イエヴァ・ドマニ

ウクライナのトランス
ジェンダーの権利活動家。
Cohort NGOとの取り組みを
通じて、トランスジェンダーの
権利やインクルージョンを
支持。誰もが自分らしく
生きられる、差別のない社会を
つくることを模索しています。



黒柳徹子

日本の著名な女優、作家。
UNICEF親善大使を務め、
子供の権利と教育を支持する
ことに注力しています。自らの
半生を語ることで、すべての
人にとってのインクルージョン
と機会提供の重要性を
説いています。



崔実

在日コリアン三世の崔実は、
普遍的でありながら語りにくい
感情や現実を光を当てる作品を
執筆。読者に問いかけ、考える
余地を残すことで、彼女は個人の
声を浮き彫りにします。





さまざまな出会いが、私たちが互いに影響し合っていることについて深く思い起こさせ、意義のある変革をもたらす日々の努力を促します。あなたの「リフレクション（振り返り／鏡に映る姿）」が、彼らの「リフレクション」と出会い、あなた自身の手でつかんだその光る言葉は、これからもあなたに寄り添ってくれるでしょう。



2階

ウーマンズパビリオンの2階は、メラニー・ロランによる想起的な芸術探索の場が広がり、彼女のクリエイティブな作品が、自然や感情、エンパワーメントと絡み合います。

写真やサウンドスケープ、彫刻、視覚的なストーリーテリングが調和した中で、彼女は、レジリエンス、変革、揺るぎない女性の強さというテーマに命を吹き込みました。

メラニー・ロランと千葉尋による共同作品「Whispers on Leaves」は、葉に画像を焼き付ける千葉独自のクロログラフ技術とデジタル写真の融合を披露。

繊細でありながらパワフルな作品は、女性のフォルムと自然の要素を融合し、倫理観に対する深いリフレクション（振り返り）や、人間性と自然の相互作用を生み出します。

この視覚体験に寄り添うのが、ロランが作曲したサウンドスケープです。エキシビションの感情的な共感を深める没入体験で来場者を包みます。

また、メラニー・ロランは、シェイクスピアの『ハムレット』を象徴するオフィーリアの不朽の姿を再解釈しました。かつての悲劇のヒロインであるオフィーリアを、レジリエンスとエンパワーメントの人物として、VR体験で現代によみがえらせました。

こうした多感覚体験を通じて、メラニー・ロランの作品は、来場者に、人生のあらゆる道で女性たちの困難と勝利を受け入れるよう促します。彼女の作品は、来場者の心に深く共鳴し、隔離されていながら、そこには、充足感があり、強さがあり、境界を超越する集団への呼びかけが込められています。





3. 興味深い事実と重要な数字

2025年大阪・関西万博のウーマンズ パビリオンは、持続性に対する先進的なアプローチを形にしたものです。

革新的なデザインと環境への配慮が見事に融合したウーマンズ パビリオンは、革新とサステナビリティが共存する理想的な例だと言えるでしょう。ウーマンズ パビリオンの設計は永山祐子建築設計がアラップジャパンと協力して担当。組子にインスパイアされた印象的なファサードは、ドバイ万博の日本館で使用した資材を再利用しています。

パビリオンの美しいファサードは7,000点以上の部品から成り、釘もハンマーも使わずにすべて手作業で丁寧に組み上げられています。建設時の二酸化炭素排出量を大幅に抑えることに成功しました。

部材の再利用により、通常の工法に比べて二酸化炭素排出量を約50%削減。持続性（持続可能な建築）への取り組みをさらに強化するため、ウーマンズパビリオンには低炭素コンクリート「クリーンクリート®」を採用し、二酸化炭素排出量を最大60%削減しています。さらに、構造フレームの75%に電炉鋼を使用し、基礎部分の鋼材はリース方式とすることで、環境への負荷を最小限に抑えました。

総床面積1,708.38平方メートルを誇るウーマンズパビリオンは、プロミエ（2,000点以上の再利用可能な部品をQRコードで追跡・管理するシステム）をはじめ、最先端の建設技術をシームレスに組み込んでいます。

こうした革新的な技術は耐久性の高い建築を実現するだけにとどまりません。一時的な構造物における新たな基準を打ち立て、環境意識の高いデザインの指針を世界に示しているのです。



ともしに
WOMEN'S
PAVILION

EXPO 2025
2025



ともしに
WOMEN'S
PAVILION

EXPO 2025
2025

「WA」プログラム



ウーマンズ パビリオンの2階に位置する「WA」スペースは、アイデアの合流点としてアゴラ（ギリシャ語で人が集まる場所）の役割を果たし、講演会やパネルディスカッション、展示を通じて、主要なグローバル課題を掘り下げていきます。

6カ月の万博開催期間中、一般に開放される「WA」スペースでは、数々の魅惑のセッションが開催され、世界的なリーダーや先見性のある人々、専門家を招いて、「大いなる地球」「ビジネスとテクノロジー」「教育と政策」「芸術と文化」「フィランソロピー」「役割とアイデンティティ」という6つの重要なテーマについて意見を交わし、人々の行動を喚起する発信をしていきます。

各セッションへの参加や観覧は、[ウーマンズ パビリオンウェブサイト](#)の「WA」スペースにてご予約いただけます。

そして、カルティエは、6月9日から6月22日まで、2週間にわたりトークセッションを開催し、ジェンダー平等と持続可能性を促進するための、革新的なアイデアや行動可能なソリューションを提示します。

また、「WA」スペースでは、ディスカッションに留まらず、来場者にポジティブな変化を生み出すため、それぞれのポテンシャルについて振り返り、ウーマンズ パビリオンの外にもこのミッションを届けるよう来場者に促します。

個人のリフレクション（振り返り）とグローバルなアクションの橋渡しをすることで、「WA」スペースは、より明るく、より公正な未来を形成するために個々に力を与えるというウーマンズ パビリオンのコミットメントを体現します。



カルティエについて

カルティエは、世界有数のラグジュアリーメゾンとして、開かれた精神と好奇心を常に持ち、独創的なクリエイションを通じて、あらゆるものの中に潜む美を見出し続けてきました。ジュエリーやファインジュエリー、ウォッチメイキングからフレグランス、レザーグッズやアクセサリーに至るまで、多岐にわたるカルティエのクリエイションには、卓越した職人の技と時代を超越するシグネチャーが融合しています。リシュモングループの一員であるカルティエは、旗艦店をはじめとするブティックや正規代理店、オンラインブティックを国内外で展開しています。

<https://www.cartier.jp/>

2025年大阪・関西万博について

2025年大阪・関西万博は世界最大の博覧会として、「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、人類の輝きと偉業を称えます。

この比類ないイベントは2025年4月13日から10月13日までの184日にわたり開催され、2820万人の来場者が見込まれます。

[2025年大阪・関西万博公式サイト](#)



ともに WOMEN'S PAVILION

EXPO 2025 OSAKA
IN COLLABORATION WITH *Cartier*

ウーマンズ パビリオンへのアクセス

場所

ウーマンズ パビリオンは、東ゲートゾーン内、日本館の隣に位置します。
詳細は、[大阪・関西万博公式サイト](#)をご覧ください。

開館時間

午前9時から午後9時まで
最終入場時刻：午後8時半
ウーマンズ パビリオンでの体験時間：目安約30分

来館予約

ご来館には万博チケットが必要です。
詳細は[万博サイト](#)をご覧ください。

アクセシビリティ

ウーマンズ パビリオンは、一部、段差や狭い通路はございますが、移動に制限がある方もご来館いただけます。エレベーターをご案内いたします。
聴覚や視覚に障害がある方も、オーディオガイドおよび字幕ガイドをご用意しております。
聴導犬や盲導犬、サービスドッグといった補助犬も同伴いただけます。

クレジット

パビリオンの全写真 Victor Picon © Cartier

P6, 9, 12, 32 ウーマンズ パビリオン2025 短編映画の抜粋 Barnaby Roper © Cartier

P4 シリル・ヴィニュロンのポートレート Jean François Robert © Cartier

P18 吉本ばなのポートレート © Fumiya Sawa

P19 エムティハル・マフムードのポートレート © Emma Hardy

P20 シエ・バスティダのポートレート © Marie Jaquemin

P25, 26 サブリナ・ハビブ、ジェイジェイ・ボラ、シャンニ・ダンダ、ラムラ・アリ、フリエタ・マルティネス、サンディレ・ムテトゥワ、アナステイシア・イエヴァ・ドマニ、マリアム・トロシアン
のポートレート ©Mark Sherrat

P28 メラニー・ロランのポートレート © Marcel Hartmann